

# 平成28年度 通常総会 議案

日時：平成28年7月20日（水）

15：10～16：00

場所：青森市本町5-5-4

ホテルクラウンパレス青森

2階 奥入瀬

第1号議案 役員の選任について

第2号議案 平成27年度事業報告及び収支決算について

第3号議案 平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について



青森県 I T E R 計画推進会議

## 第1号議案 役員の選任について

### 役員名簿（案）

役職	氏名	所属先	所属先 役職	備考
会長	若井 敬一郎	青森県商工会議所連合会	会長	
副会長	種市 一正	財団法人むつ小川原 産業活性化センター	理事長	
副会長	蝦名 文昭	青森県中小企業団体中央会	会長	
理事	竹林 秋雄	青森県商工会連合会	会長	
理事	沼田 廣	一般社団法人青森県経営者協会	会長	
理事	柳谷 章二	青森経済同友会	代表幹事	
理事	鹿内 雄二	一般社団法人青森県建設業協会	会長	新任
理事	木村 英敬	公益社団法人青森県トラック協会	会長	
理事	向井 麗子	青森県地域婦人団体連合会	会長	
理事	坂本 ハルエ	青森県交通安全母の会連合会	会長	
理事	成田 晋	株式会社青森銀行	頭取	
理事	高田 邦洋	株式会社みちのく銀行	頭取	
理事	原田 宏哉	東北電力株式会社	社長	
理事	工藤 健二	日本原燃株式会社	社長	
理事	薄井 充裕	新むつ小川原株式会社	社長	新任
理事	小野 哲也	公益財団法人 環境科学技術研究所	理事長	
理事	長谷川 明	八戸工業大学	学長	
理事	鹿内 博	青森県市長会	会長	
理事	吉田 豊	青森県町村会	会長	
理事	八戸 良城	青森県エネルギー総合対策局	局長	
監事	小鹿 継仁	青森市	会計管理者	新任
監事	松家 敏夫	八戸市	会計管理者	新任

## 第2号議案 平成27年度事業報告及び収支決算について

### I 平成27年度事業報告

I T E R計画への支援と次世代炉（原型炉）に向けた先進的な研究開発に取り組むため、その中核的施設として本県六ヶ所村に国際核融合エネルギー研究センターが整備され、日本及びEUにより、核融合エネルギーの早期実現を図るための国際共同プロジェクト「幅広いアプローチ（BA）活動」が実施されている。

当推進会議はI T E R計画に関連するプロジェクトの本県での実施を推進するとともに、原型炉の県内誘致を念頭に置きつつ、日本及び世界における新たな核融合研究開発の拠点づくりを目指している。

平成27年度は、県外の核融合関連施設の視察研修を実施するなどI T E R計画及びBA活動に関する情報収集・情報発信に努めるとともに、報告会、講演会、サイエンスカフェ、高校生向け視察見学会等を開催し、広く県民に対して普及啓発を行った。

#### 1 情報収集・発信事業

##### (1) 県外視察研修会

核融合に関する知識を深めるため、大学共同利用機関法人自然科学研究機構核融合科学研究所、三菱重工業株式会社神戸造船所への視察研修会を実施した。

開催日 平成27年11月24日（火）～25日（水）

場 所 岐阜県、兵庫県

視察先 ①大学共同利用機関法人自然科学研究機構核融合科学研究所  
（大型ヘリカル装置等）

②三菱重工業株式会社神戸造船所本工場  
（I T E Rトロイダル磁場コイル製造工場）

③三菱重工業株式会社神戸造船所二見工場  
（I T E Rトロイダル磁場コイル製造工場）

参加者 15名

##### (2) 情報交換会

文部科学省や日本原子力研究開発機構（現・量子科学技術研究開発機構、以下同じ。）、青森県関係者らと、最新の進捗状況や研究活動について情報交換を行った。

開催日 平成27年6月29日（月）

場 所 ウェディングプラザアラスカ4階 ダイヤモンド（青森市）

主 催 青森県、青森県I T E R計画推進会議

参加者 55名

##### (3) 核融合エネルギーに関するパンフレットの改訂

県民並びに関係機関に対し、核融合エネルギーの研究開発や「幅広いアプローチ（BA）活動」を広くPRし、その意義を説明するため、パンフレットの改訂・増刷を行った。

## 2 普及啓発事業

### (1) 核融合エネルギーに関する報告会

BA活動を始めとして、ITER計画や核融合エネルギーの研究成果について広く県民に周知するため、文部科学省等による講演会を行った。

開催日 平成27年6月29日(月)

場 所 ウェディングプラザアラスカ4階 ダイヤモンド(青森市)

主 催 青森県、青森県ITER計画推進会議

参加者 約90名

内 容

○「核融合研究開発と今後の展望について」

文部科学省研究開発局研究開発戦略官 仙波 秀志 氏

○「ITER計画及びBA活動の進捗状況について」

日本原子力研究開発機構 核融合研究開発部門 六ヶ所核融合研究所

核融合炉システム研究開発部長 飛田 健次 氏

### (2) 核融合エネルギー講演会

広く県民を対象として、核融合エネルギーについての県民理解の促進を図るとともに、県内企業等における核融合関連技術等の活用を促進するため、作家で元日本原子力研究所研究員(核融合担当)の高嶋哲夫氏の講演や核融合研究開発及び産学官連携の成果の紹介等を行った。

開催日 平成28年3月25日(金)

場 所 ウェディングプラザアラスカ地下1階 サファイア(青森市)

主 催 青森県、青森県ITER計画推進会議

後 援 文部科学省、六ヶ所村、原子力産業と地域・産業振興を考える会

協 力 日本原子力研究開発機構

参加者 約100名

内 容

○特別講演「日本のエネルギー問題と核融合」

作家、元日本原子力研究所研究員(核融合担当) 高嶋 哲夫氏

○講演「ITER計画及びBA活動の現況と将来展望」

日本原子力研究開発機構 六ヶ所核融合科学研究所 所長 牛草 健吉氏

○講演「JT-60SA、ITER機器の製作と核融合原型炉における燃料増殖への挑戦」

株式会社東芝 電力システム社 原子力先端システム設計部

主幹 浅野 史朗氏

○核融合研究開発及び産学官連携展示

日本原子力研究開発機構

### (3) 親子サイエンスカフェ

小学生とその親を対象に、気軽なカフェの雰囲気の中で実験を交えながら、核融合のしくみ等についてわかりやすく紹介する理解促進活動を実施した。

#### ①親子サイエンスカフェ in はちのへ

開催日 平成 27 年 7 月 25 日 (土)  
場 所 八戸市福祉公民館 (八戸市)  
主 催 日本原子力研究開発機構青森研究開発センター、青森県  
青森県 I T E R 計画推進会議  
共 催 八戸市  
参加者 20 名 (うち 子ども 11 名、保護者 9 名)  
テーマ プラズマ博士とサンちゃんの核融合ってどうやっておこすの？  
～「ちょうでんどう」ってなあに？～  
講 師 プラズマ博士、サンちゃん (日本原子力研究開発機構)

#### ②親子サイエンスカフェ in ひろさき

開催日 平成 27 年 12 月 19 日 (土)  
場 所 弘前市総合学習センター 第 2・3 研修室 (弘前市)  
主 催 日本原子力研究開発機構青森研究開発センター、青森県  
青森県 I T E R 計画推進会議  
後 援 弘前市  
参加者 21 名 (うち 子ども 11 名、保護者 10 名)  
テーマ プラズマ博士 と サンちゃん の核融合ってどうやっておこすの？  
～「ちょうでんどう」ってなあに？～  
講 師 プラズマ博士、サンちゃん (日本原子力研究開発機構)

### (4) 高校生を対象とした核融合研究施設見学会について

長期的に進められる核融合エネルギーの研究開発の青森県内での円滑な実施と原型炉の誘致のため、次世代を担う高校生の理解促進を目的とした施設見学会を開催した。

開催日 平成 28 年 3 月 5 日 (土)  
場 所 国際核融合エネルギー研究センター (六ヶ所村)  
主 催 青森県 I T E R 計画推進会議、青森県  
参加者 32 名  
講 師 日本原子力研究開発機構六ヶ所核融合研究所長 牛草 健吉 氏 ほか

### (5) 普及啓発品の購入

核融合エネルギーや核融合関連技術の活用促進のためのフォーラムやセミナー等において、参加者に対し、核融合の原理を分かりやすく説明するため、普及啓発品として、「超伝導浮上鉄レール実験装置」および「新型高温超電導デモ装置」を購入した。

### 3 その他の事業

#### (1) 理事会の開催

開催日 平成27年6月29日(月)

場 所 ウェディングプラザアラスカ4階 ダイヤモンド(青森市)

議 案 以下の議案を審議し、原案どおり可決・承認された。

- ・ 役員を選任について
- ・ 平成26年度事業報告及び収支決算について
- ・ 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

#### (2) 総会の開催

開催日 平成27年6月29日(月)

場 所 ウェディングプラザアラスカ4階 ダイヤモンド(青森市)

議 案 以下の議案を審議し、原案どおり可決・承認された。

- ・ 役員を選任について
- ・ 平成26年度事業報告及び収支決算について
- ・ 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

## Ⅱ 平成27年度収支決算

### ● 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差引増減額 (B)－(A)	摘 要
会 費	4,160,000	4,160,000	0	
雑 収 入	731	155,399	154,668	
前期繰越金	1,011,269	1,011,269	0	
計	5,172,000	5,326,668	154,668	

### ● 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差引増減額 (B)－(A)	摘 要
情報収集・発信事業	1,800,000	1,435,314	△ 364,686	
普及啓発事業	2,300,000	2,185,440	△ 114,560	
会議費・諸費	600,000	832,473	232,473	
予備費	472,000	0	△ 472,000	
計	5,172,000	4,453,227	△ 718,773	

### ● 収支決算

(単位：円)

項 目	金 額	内 訳			
収入決算合計額	5,326,668				
支出決算合計額	4,453,227				
差引合計残高	873,441	現 金	0	預 金	873,441

# 監 査 報 告 書


平成28年7月1日

青森県 I T E R 計画推進会議  
会 長 若 井 敬 一 郎 殿

監事

村岡威博 

監事

中川寛 

青森県 I T E R 計画推進会議の平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日）会計について、下記書類を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

記

## 監査書類

- 1 平成 27 年度事業報告書
- 2 平成 27 年度収支決算書
- 3 会計諸帳簿



## 第3号議案 平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

### I 平成28年度事業計画（案）

平成28年度は引き続き、国や国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構等関係機関との連携を密にしながら、情報収集に努めるとともに、会員を対象に核融合関連施設等の視察研修や核融合研究開発に係る最新情報の提供を行う。さらに、パンフレットやホームページ等を活用し、ITER計画及びBA活動に関して広く県内外に情報発信する。

また、核融合エネルギーや核融合関連技術の活用等についての県民理解の促進のため、報告会、高校生を対象とした核融合施設見学会、サイエンスカフェなどの普及啓発活動を行う。

#### 1 情報収集・発信事業

次世代炉（原型炉）の県内誘致を念頭に置きながら、ITER計画及びBA活動の実施について、国、県、関係市町村、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構等との連携を一層密にして情報の収集に努めるとともに、視察研修会や情報交換会等を開催し、会員に対して最新の情報提供を行う。

さらに、核融合エネルギーに関するパンフレットやホームページ等を活用し、ITER計画及びBA活動について広く県民に情報発信する。

- (1) 核融合関連施設等の視察研修会の開催
- (2) 核融合研究開発に係る最新情報等についての情報交換会の開催
- (3) 核融合エネルギーに関するパンフレットの改訂
- (4) ホームページの運営

#### 2 普及啓発事業

核融合エネルギーについての県民理解の促進を図るとともに、県内企業における核融合関連技術の活用を促進するため、県や関係機関との共催により県民を対

象としてサイエンスカフェ、高校生を対象とした核融合施設見学会等を開催するとともに、その際の実演用器材として普及啓発品を購入する。

- (1) サイエンスカフェの開催
- (2) 高校生を対象とした核融合施設見学会の開催
- (3) 普及啓発品の購入

### 3 その他の事業

- (1) 理事会・総会の開催

## Ⅱ 平成28年度収支予算（案）

### ● 収入の部

（単位：円）

科目	H27予算額(A)	H28予算額(B)	差引増減額 (B)－(A)	摘要
会費	4,160,000	4,120,000	△ 40,000	
雑収入	731	559	△ 172	
前期繰越金	1,011,269	873,441	△ 137,828	
計	5,172,000	4,994,000	△ 178,000	

### ● 支出の部

（単位：円）

科目	H27予算額(A)	H28予算額(B)	差引増減額 (B)－(A)	摘要
情報収集・発信事業	1,800,000	1,820,000	20,000	
普及啓発事業	2,300,000	2,050,000	△ 250,000	
会議費・諸費	600,000	700,000	100,000	
予備費	472,000	424,000	△ 48,000	
計	5,172,000	4,994,000	△ 178,000	

## 青森県 I T E R 計画推進会議規約

### (目 的)

第1条 I T E R (国際熱核融合実験炉) 計画に関連するプロジェクトの青森県での実施を推進するとともに、次世代炉の誘致を念頭に置きつつ、日本における新たな核融合研究開発の拠点づくりを目指し、青森県 I T E R 計画推進会議 (以下「本会」という。) を設置する。

### (事業内容)

第2条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) I T E R 計画及び関連するプロジェクトに関する情報収集等
- (2) 核融合に関する普及啓発
- (3) 核融合実験研究施設及び関連施設等の視察
- (4) 核融合関連技術の県内企業への活用に関する調査等
- (5) その他本会の目的達成に必要な事項

### (構 成)

第3条 本会は、会員及び賛助会員をもって構成する。

### (役 員)

第4条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2名

### (役員を選任)

第5条 役員は、総会で選任する。

### (役員職務権限)

第6条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 理事は、本会の事業を遂行するため、必要な事項を審議する。
- 4 監事は、本会の会計を監査する。

### (役員任期)

第7条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

### (顧 問)

第8条 本会に、顧問を置く。

- 2 顧問は、会長が指名する。

### (科学顧問会)

第9条 本会に、科学的・技術的見地から指導・助言を行う機関として、科学顧問会を置く。

- 2 科学顧問会は、次に掲げる事項について、必要な指導・助言を行うものとする。
  - (1) 本会が行う広報活動等
  - (2) その他会長から検討を求められた事項

(オブザーバー)

第10条 本会に、オブザーバーを置くことができる。

(会 議)

第11条 本会の会議は、次のとおりとし、会長が招集し議長となる。

- (1) 通常総会 年1回開催する。
- (2) 臨時総会 必要と認めるとき開催する。
- (3) 理事会 年に1回以上開催する。

2 総会の議決は、出席した会員及び賛助会員の過半数で決める。

(総 会)

第12条 総会は、次の事項を議決する。

- (1) 規約の改正
- (2) 事業計画
- (3) 予算及び決算
- (4) その他会長が特に必要と認める事項

(理事会)

第13条 理事会は、次の事項を決定する。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) その他会長が特に必要と認める事項

(事務局)

第14条 本会の事務局は、本部を青森県商工会議所連合会に置き、支部を公益財団法人むつ小川原産業活性化センターに置く。

(経 費)

第15条 本会の経費は、会員による会費及び負担金のほか、寄付金及びその他の収入をもってこれに充てる。

2 会費については、総会において別に定める。

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(その他)

第17条 この規約に定めるもののほか、本会の運営について必要な事項は会長が別に定める。

附 則

- 1 この規約は、平成7年12月18日から施行する。
- 2 本会の設立当初の会計年度は、第16条の規定にかかわらず、平成7年12月18日から平成8年3月31日までとする。

附 則

この規約は、平成18年6月8日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年6月4日から施行する。

(第15条関係)

青森県 I T E R 計画推進会議の会費の定めについて

平成18年6月8日通常総会議決

青森県 I T E R 計画推進会議の年会費については、以下により取り扱うこととする。

1. 会費は一口年額2万円とし、会員は一口以上の会費を納入することとする。
2. 賛助会員は無料とする。
3. 会費を徴収しようとするときは、会長名をもって、該当口数に相当する金額を明記した請求書を送付して行うものとする。
4. 既納の年会費は原則として返還しないものとする。

## 青森県ITER計画推進会議 会員名簿

(会員)

No.	名	称
1	青 森	県
2	青 森	市
3	八 戸	市
4	十 和 田	市
5	三 沢	市
6	む つ	市
7	平 内	町
8	野 辺 地	町
9	七 戸	町
10	六 戸	町
11	横 浜	町
12	東 北	町
13	六 ケ 所	村
14	お い ら せ	町
15	東 通	村
16	青森県商工会議所連合会	
17	青森県中小企業団体中央会	
18	青森県商工会連合会	
19	一般社団法人青森県経営者協会	
20	青森経済同友会	
21	一般社団法人青森県銀行協会	
22	一般社団法人青森県建設業協会	
23	公益社団法人青森県トラック協会	
24	公益財団法人21あおもり 産業総合支援センター	
25	一般社団法人青森県空調衛生 工事業協会	

No.	名	称
26	公益財団法人むつ小川原 地域・産業振興財団	
27	株式会社青森銀行	
28	株式会社みちのく銀行	
29	青森県信用組合	
30	東北電力株式会社	
31	日本原燃株式会社	
32	電源開発株式会社	
33	東京電力株式会社	
34	原燃輸送株式会社	
35	鹿島建設株式会社青森営業所	
36	株式会社東芝青森営業所	
37	株式会社ニューテック	
38	三菱重工業株式会社東北支社	
39	むつ小川原原燃興産株式会社	
40	むつ小川原生コンクリート株式会社	
41	六ヶ所原燃警備株式会社	
42	青森宝栄工業株式会社	
43	音羽電機工業株式会社弘前工場	
44	株式会社NESI	
45	株式会社ダイヤレックス	
46	日本通運株式会社青森支店	
47	東日本電信電話株式会社青森支店	
48	八戸港湾運送株式会社	
49	八戸通運株式会社	
50	富士電機津軽セミコンダクタ津軽工場	

## 【参考資料】

No.	名 称
51	三菱製紙株式会社八戸工場
52	三菱電機株式会社東北支社
53	三菱マテリアル株式会社
54	三八五流通株式会社
55	新むつ小川原株式会社
56	むつ小川原石油備蓄株式会社六ヶ所事業所
57	株式会社ユアテック
58	青森アドセック株式会社
59	ニッコーテクノ株式会社むつ横浜ランチ
60	東北化学薬品株式会社青森支店
61	株式会社サン・フレア北日本支店
62	株式会社アール・エー・ビーサービス
63	青森風力開発株式会社
64	アルバック東北株式会社
65	株式会社永木精機六ヶ所村工場



## (賛助会員)

No.	名	称
1	弘 前	市
2	黒 石	市
3	五 所 川 原	市
4	つ が る	市
5	平 川	市
6	今 別	町
7	蓬 田	村
8	外 ケ 浜	町
9	鱒 ケ 沢	町
10	深 浦	町
11	西 目 屋	村
12	藤 崎	町
13	大 鰐	町
14	田 舎 館	村
15	板 柳	町
16	鶴 田	町
17	中 泊	町
18	大 間	町
19	風 間 浦	村
20	佐 井	村
21	三 戸	町
22	五 戸	町
23	田 子	町
24	南 部	町
25	階 上	町

No.	名	称
26	新 郷	村
27	青 森 県 市 長 会	
28	青 森 県 町 村 会	
29	青 森 県 医 師 会	
30	青 森 県 交 通 安 全 母 の 会 連 合 会	
31	青 森 県 消 費 者 協 会	
32	青 森 県 地 域 婦 人 団 体 連 合 会	
33	青 森 県 農 業 会 議	
34	公 益 社 団 法 人 日 本 青 年 会 議 所 東 北 地 区 青 森 ブ ロ ッ ク 協 議 会	
35	公 益 財 団 法 人 環 境 科 学 技 術 研 究 所	
36	電 気 事 業 連 合 会 原 子 燃 料 サ イ ク ル 事 業 推 進 本 部	
37	一 般 社 団 法 人 東 北 経 済 連 合 会	
38	八 戸 工 業 大 学	
39	株 式 会 社 日 本 政 策 投 資 銀 行	
40	公 益 財 団 法 人 む つ 小 川 原 産 業 活 性 化 セ ン タ ー	
41	六ヶ所村原子力関連施設誘致推進会議	
42	東 北 大 学 サ イ ク ロ ト ロ ン ・ ラ ジ オ ア イ ソ ト ー プ セ ン タ ー	
43	原 子 力 産 業 と 地 域 ・ 産 業 振 興 を 考 へ る 会	